



参 考 資 料

事 業 一 覧

新 規 補 助 金 一 覧

平成21年度開設予定施設等一覧

平成21年度予算編成方針

<事業一覧の説明>

「新」 新規事業

「臨・新」 臨時の新規事業

「臨・継」 臨時の継続事業

「レ」 レベルアップ事業

「見直し」 見直し事業

「地・新」 総合支所で行う地域事業のうち新規事業

「地・レ」 総合支所で行う地域事業のうちレベルアップ事業

1 事業一覧

芝地区総合支所

地・新	芝地区バス停を起点とした散策マップの設置 [地区政策課] 1,260 千円
	今後予定されているコミュニティバスのバス停を起点として、歴史、文化等の魅力スポットを結んだお散歩コースや福祉施設など、芝地区の魅力となる場所や地域の施設に関するエリアマップを作成します。
新	仮称芝五丁目多目的室開設 [地区政策課] 13,470 千円
	芝地区における子どもも高齢者も安心して暮らせる地域づくりに向け、慶応義塾大学や区民等と協働で進める昭和の地域力再発見事業の活動の場として活用するほか、区民等の自主的な活動を支援することにより、区民等の相互交流と区と区民等との協働関係を促進し、地域の課題をともに考え、解決に向けて実践する場として、仮称芝五丁目多目的室を開設します。
臨・新	芝公園保育園等改築 [地区活動推進課] 17,097 千円
	老朽化した施設の耐震性に対する安全・安心を確保するため芝公園保育園を改築するとともに、新たにコミュニティ施設を整備するため、基本構想及び基本計画を策定します。(26年度完成予定)
臨・新	芝地区防災知識普及・啓発 [地区活動推進課] 3,088 千円
	区民等が災害時に適切な行動がとれるよう、総合支所ごとに、その地区内の防災マップ(携帯用)を作成し、全世帯に配布するとともに、総合支所の窓口等で配布します。
臨・継	芝地区子ども中高生プラザ等建設 [地区活動推進課] 521,372 千円
	浜松町一丁目の旧神明運動広場に、未来を担う子どもたちのための施設整備として、芝地区子ども中高生プラザ、保育園及び福祉会館機能を持った保健福祉複合施設の建設工事を実施します。(23年度完成予定)
レ	芝地区みなとタバコルール推進 [地区活動推進課] 93,473 千円
	罰則によらずマナーに訴えるみなとタバコルールを、区民及び来街者に対しより効果的に普及啓発するため、映画館・ケーブルテレビでの啓発CM放映や啓発キャンペーンなどを実施します。また、指定喫煙場所と歩行者を分ける植栽を設置するなど、周囲に配慮した指定喫煙場所の整備に取り組めます。
レ	芝地区掲示板管理 [地区活動推進課] 7,351 千円
	区設掲示板の安全性と機能を高めるため、既設掲示板の板面を改良するとともに、アクリル板等の蓋がけ(スライド式)を行います。21年度は、画鋲の落下する可能性が高い10基について実施します。

麻布地区総合支所

地・新	麻布地区安全・安心に特化した公園づくり [地区活動推進課] 4,004 千円
	「区民の憩いの場」や「交流の場」という公園が本来もつ機能を十分果たすため、区内にある公園や児童遊園について、地元住民と協議検討を進め、防犯や防災対策等安全・安心の視点から公園等の改修を行います。
地・新	麻布地区災害時セーフティネット構築事業 [地区政策課] 7,044 千円
	港区地域防災計画に基づき、麻布地区内の帰宅困難者、外国人及び来街者等への具体的な対策を区内企業・関係団体と連携して構築します。

地・新	麻布地区麻布未来写真館	[地区政策課]	5,839 千円
	区民、企業、大学等と協働で、麻布地域の昔の写真などを資料として収集するとともに定点写真を撮影し、麻布のまちの変化を保存します。また、麻布地区総合支所内の地域交流スペースに資料コーナーを設置します。		
地・新	麻布地区子ども芸術ふれあい事業	[地区政策課]	2,844 千円
	小・中学生や高校生が努力や協調性を学び、人間性や創造性を育めるよう、区内の芸術文化施設や芸術家の協力を得て、プロの芸術家の練習や本番を見学します。		
地・レ	麻布地区国際協働事業	[地区政策課]	5,280 千円
	港区に住み、または活動する外国人に、麻布地域をより知ってもらうとともに、地域の情報を共有し、愛着を深めてもらえるよう、地域のボランティア活動を紹介し、参加を呼びかけるとともに、麻布地区総合支所の発行物を外国語に翻訳し発行します。		
臨・新	六本木駅周辺ごみ不法投棄深夜警戒	[地区活動推進課]	11,290 千円
	景気悪化により雇用環境が悪化する中、六本木駅周辺エリアにおけるごみ不法投棄の状況調査、ごみのポイ捨て防止啓発及び指導を、職を失った人の臨時的な雇用創出事業として実施します。		
臨・新	麻布地区防災知識普及・啓発	[地区活動推進課]	3,063 千円
	区民等が災害時に適切な行動がとれるよう、総合支所ごとに、その地区内の防災マップ（携帯用）を作成し、全世帯に配布するとともに、総合支所の窓口等で配布します。		
臨・新	西麻布福祉会館等改築	[地区活動推進課]	249,271 千円
	耐震性に対する安全・安心を確保し、老朽化した西麻布福祉会館、西麻布児童館及び西麻布保育園を改築するため、基本構想及び基本計画を策定します。（25年度完成予定） また、西麻布福祉会館及び西麻布児童館については、安全確保の観点から仮施設に移転します。		
臨・継	麻布地区子ども中高生プラザ等建設	[地区活動推進課]	16,980 千円
	南麻布四丁目用地に、乳幼児から中高生までの幅広いニーズに対応した子ども中高生プラザと、現在の本村福祉会館・保育園を移行し併せて建設するため、基本構想及び基本計画を策定します。（25年度完成予定）		
臨・継	麻布地区総合支所改修等	[地区政策課]	96,035 千円
	長期保全計画に基づき、麻布地区総合支所庁舎等の改修工事を、継続して行います。		
レ	麻布地区みなとタバコルール推進	[地区活動推進課]	24,219 千円
	罰則によらずマナーに訴えるみなとタバコルールを、区民及び来街者に対しより効果的に普及啓発するため、映画館・ケーブルテレビでの啓発CM放映や啓発キャンペーンなどを実施します。また、指定喫煙場所と歩行者を分ける植栽を設置するなど、周囲に配慮した指定喫煙場所の整備に取り組めます。		
レ	麻布地区掲示板管理	[地区活動推進課]	6,829 千円
	区設掲示板の安全性と機能を高めるため、既設掲示板の板面を改良するとともに、アクリル板等の蓋がけ（スライド式）を行います。21年度は、画鋲の落下する可能性が高い10基について実施します。		

赤坂地区総合支所

地・新	赤坂地区講談を活用した地域情報の発信	[地区政策課]	1,100 千円
	身近で重要な施策や事業をテーマとした講談を、1本20分程度で制作し、地域の希望に応じて若手講談師を派遣し、講談会を開催することにより、普及・啓発・周知を図ります。		

地・新	赤坂地区減らそうCO2～赤坂・青山～	[地区政策課]	515 千円
	地域事業「赤坂地区講談を活用した地域情報の発信」で作成した省エネルギー対策をテーマとした講談を活用し、福祉会館等の身近な場所でわかりやすく省エネルギー対策を普及啓発します。参加者には省エネルギー電球等を配布し、省エネルギー製品への更新を促します。		
地・新	赤坂地区企業等連携防災行動計画支援	[地区政策課]	5,492 千円
	災害時における赤坂・青山地区の企業・大学と区との連携体制の確立や企業等の防災対策の向上を目指して策定する赤坂・青山地区の「防災行動計画」をもとに、企業等の避難経路などを検討し、具体的な計画を策定するとともに、企業等の帰宅困難者対策として講演会を開催します。あわせて企業等の防災情報の共有化に向けた訓練を行います。		
地・新	赤坂地区区民とともに作る魅力ある歩行空間整備	[地区政策課]	8,388 千円
	歩道のない狭い道の安全対策、大規模開発により通行量の増加が見込まれるルートの整備や高齢者に負担となっている坂道の対策など、住民や来街者が安全・快適に歩ける魅力ある歩行空間とするための検討を区民参画により行うとともに、検討結果に基づく道路整備を実施します。		
地・レ	赤坂地区赤坂・青山歴史、文化、芸術のまちづくり事業	[地区政策課]	15,689 千円
	伝統と文化を生かしつつ、まちの変化に対応した「赤坂メディアアート展」の開催や「文化交流事業」を実施するとともに、赤坂・青山の「まち」や「人」の歴史を記録保存し、閲覧場所を整備するなど、次世代への継承に取り組みます。		
地・レ	赤坂地区赤坂・青山子ども中高生共育事業	[地区政策課]	9,912 千円
	地域で活動する住民、NPO等団体、地元企業等との連携と協働により、小・中学生、高校生を対象に体験講座やさまざまな分野で活躍するプロフェッショナルとの交流の場を提供します。また、子育てや教育についての話し合いや情報交換の場を設け、施策やプログラムづくりに地域の意見を反映します。		
新	赤坂地区赤坂見附国道地下展示スペース活用	[地区政策課]	898 千円
	東京国道事務所から無償で提供される赤坂地下歩道（国道246号線）の展示スペースを使用し、赤坂・青山地区の文化・歴史施設や商店街を案内するデザイン性の高いポスターを掲示します。これにより来街者へ、赤坂・青山地区の周知を図ります。		
臨・新	赤坂地区防災知識普及・啓発	[地区活動推進課]	2,067 千円
	区民等が災害時に適切な行動がとれるよう、総合支所ごとに、その地区内の防災マップ（携帯用）を作成し、全世帯に配布するとともに、総合支所の窓口等で配布します。		
レ	赤坂地区みなとタバコルール推進	[地区活動推進課]	32,762 千円
	罰則によらずマナーに訴えるみなとタバコルールを、区民及び来街者に対しより効果的に普及啓発するため、映画館・ケーブルテレビでの啓発CM放映や啓発キャンペーンなどを実施します。また、指定喫煙場所と歩行者を分ける植栽を設置するなど、周囲に配慮した指定喫煙場所の整備に取り組みます。		
レ	赤坂地区掲示板管理	[地区活動推進課]	5,991 千円
	区設掲示板の安全性と機能を高めるため、既設掲示板の板面を改良するとともに、アクリル板等の蓋がけ（スライド式）を行います。21年度は、画鋲の落下する可能性が高い10基について実施します。		

高輪地区総合支所

地・新	高輪地区白金高輪グリーンミュージックフェスティバル	[地区政策課]	4,350 千円
	地域の歴史的建造物や緑の中を会場としたミュージックフェスティバルを実施し、子どもから高齢者まで幅広い年齢層の人々が、楽しくふれあうことのできる機会を提供します。		

地・新	高輪地区ハイブリッド発電灯ほかの設置	[地区政策課]	16,286 千円
	高輪地区の公園、児童遊園などに、太陽光エネルギーを電力とする蓄電池付きの園灯を設置し、蓄電池に蓄えた電力を災害時や地域のイベント等で活用できるよう整備します。また、公衆トイレの屋上にソーラーパネルを設置し、トイレ照明の電力をまかなうとともに、園全体の省エネ化を図ります。		
地・新	高輪地区高輪かがやき百景	[地区政策課]	217 千円
	住民の目線で良いと感じたまちの魅力を表彰し、広く紹介することで、地域住民が高輪地区の町並みを貴重な財産として再発見し、まちへの関心を高める契機とします。		
地・新	高輪地区お寺コミュニティ	[地区政策課]	1,985 千円
	高輪地区に多く存在するお寺を、地域コミュニティの拠点として活用し、高齢者を中心に、だれもが自由に訪れることができる「お寺サロン」を開設するほか、子ども向けの「お寺を体験する事業」や「地域を知る機会の提供事業」を実施します。		
地・新	高輪地区高輪みどりのプロジェクト	[地区政策課]	2,351 千円
	区民が樹木の里親となり、生長を見守ることで、区民の緑保全への意識を育みます。また、高輪地区総合支所庁舎の緑化を区民協働で取り組むことにより、地域の環境に対する意識の向上を図ります。		
臨・新	高輪地区防災知識普及・啓発	[地区活動推進課]	3,118 千円
	区民等が災害時に適切な行動がとれるよう、総合支所ごとに、その地区内の防災マップ（携帯用）を作成し、全世帯に配布するとともに、総合支所の窓口等で配布します。		
臨・継	高輪地区子ども中高生プラザ等建設	[地区活動推進課]	367,024 千円
	高輪一丁目用地に子ども中高生プラザ及び高輪図書館分室を建設するため、実施設計及び建設工事を実施します。（23年度完成予定）		
臨・継	仮称三田四丁目保育園建設	[地区活動推進課]	67,201 千円
	三田四丁目用地に現在地での改築が困難な志田町保育園に替わる新たな保育園を建設するため、基本計画を策定するとともに基本設計を実施します。（24年度完成予定）		
臨・継	高輪地区白金高輪拠点防災備蓄倉庫	[地区活動推進課]	23,419 千円
	国土交通省と連携し、国道地下の大空間を大規模防災備蓄倉庫として整備するとともに、高輪地区の防災拠点として活用します。		
臨・継	高輪福祉会館等改築	[地区活動推進課]	639,077 千円
	老朽化した高輪福祉会館、高輪保育園及び高輪児童館の改築工事を実施します。（22年度完成予定）		
し	高輪地区みなとタバコルール推進	[地区活動推進課]	2,009 千円
	罰則によらずマナーに訴えるみなとタバコルールを、区民及び来街者に対しより効果的に普及啓発するため、映画館・ケーブルテレビでの啓発CM放映や啓発キャンペーンなどを実施します。また、指定喫煙場所と歩行者を分ける植栽を設置するなど、周囲に配慮した指定喫煙場所の整備に取り組めます。		
し	高輪地区掲示板管理	[地区活動推進課]	6,218 千円
	区設掲示板の安全性と機能を高めるため、既設掲示板の板面を改良するとともに、アクリル板等の蓋がけ（スライド式）を行います。21年度は、画鋲の落下する可能性が高い10基について実施します。		

芝浦港南地区総合支所

地・新	芝浦港南地区港区ベイエリアマップの作成・配布 [地区活動推進課] 19,500 千円
	芝浦港南地区は、近年、急激に人口が増加し、また、事業所数も大幅に増加している現状を踏まえ、新しく在住・在勤者になった人に、行政サービス等をより有効に活用してもらうため、地域に密着した情報を掲載したマップを作成し、配布します。
地・新	芝浦港南地区安心お散歩コースの設置 [地区活動推進課] 2,000 千円
	運河や海辺等の水辺資源に恵まれていることや平らな地形という地域特性を生かし、乳幼児を連れてた人がバギーでも安心して快適に散歩ができるコースを検討し、コースの案内板を設置します。
地・新	芝浦港南地区みどりがつなぐ交流事業 [地区活動推進課] 3,000 千円
	マンションの管理組合や企業等と協働で、区の公園等を活用した交流の場づくりを行います。グリーンリーダー養成講座やワークショップ等を実施し、活動リーダーを育成するとともに、地域の人たちの参画を呼びかけ、身近な取組みへのきっかけづくりを行い、目的意識を持った活動につながるよう支援します。
地・新	芝浦港南地区地区の政策形成プロジェクト [地区政策課] 10,000 千円
	芝浦港南地区において、新しい居住者が急激に増加している状況を踏まえ、新たな住民層が何を求め、何に困っているのか等を把握するため、また、既存住民が新たな住民とのコミュニティづくりに向けて抱えている課題を抽出するため、地域住民の意向調査を実施します。さらに、今後、継続的に地域住民の意向を把握し、地区の政策立案に結びつけていくしくみを構築します。
地・新	芝浦港南地区ベイエリアブランドの創出 [地区政策課] 3,500 千円
	地域への愛着を高めるため、運河、水辺等独自の地域資源を活用するとともに、地区内の大学、企業や住民との連携や協働により、新たなブランドの創出に取り組みます。
臨・新	芝浦港南地区防災知識普及・啓発 [地区活動推進課] 2,652 千円
	区民等が災害時に適切な行動がとれるよう、総合支所ごとに、その地区内の防災マップ（携帯用）を作成し、全世帯に配布するとともに、総合支所の窓口等で配布します。
臨・継	港南健康福祉館管理運営 [地区活動推進課] 107,905 千円
	港南健康福祉館について、指定管理者による管理に移行します。
レ	芝浦港南地区みなとタバコルール推進 [地区活動推進課] 30,634 千円
	罰則によらずマナーに訴えるみなとタバコルールを、区民及び来街者に対しより効果的に普及啓発するため、映画館・ケーブルテレビでの啓発CM放映や啓発キャンペーンなどを実施します。また、指定喫煙場所と歩行者を分ける植栽を設置するなど、周囲に配慮した指定喫煙場所の整備に取り組みます。
レ	芝浦港南地区掲示板管理 [地区活動推進課] 4,139 千円
	区設掲示板の安全性と機能を高めるため、既設掲示板の板面を改良するとともに、アクリル板等の蓋がけ（スライド式）を行います。21年度は、画紙の落下する可能性が高い10基について実施します。

産業・地域振興支援部

新	文化芸術フェスティバル	[地域振興課]	8,211 千円
	区内の音楽家や演劇家と区民とがコンサートの企画・運営を行い、音楽や演劇による文化芸術を通じた区民等の交流とネットワークづくりを行います。		
新	港区国際交流協会助成	[地域振興課]	13,870 千円
	21年度に区から独立した新団体として設立される一般財団法人港区国際交流協会に対し、同団体の運営に関する経費を助成し、国際交流活動を支援します。		
新	多言語対応医療手帳の作成	[地域振興課]	2,709 千円
	外国人向けに、区の医療に関するサービスを掲載した英語・ハングル語・中国語の医療手帳を作成し、配布します。		
新	コミュニティ・ビジネス支援	[産業振興課]	4,734 千円
	ビジネス手法を活用して地域の課題を地域の人たちが解決するコミュニティ・ビジネスを支援するため、コミュニティ・ビジネスに関するシンポジウム、セミナー、相談会及び交流会を開催します。		
新	永年継続事業者優遇金利制度の創設	[産業振興課]	1,200 千円
	区内で創業から50年以上の永年にわたり事業を継続し地域社会に貢献してきた永年継続事業者に対し、区の制度融資における経営一般融資（一般）の利子自己負担率を0.05%優遇する優遇金利制度を創設します。		
新	商店街・地方都市関係強化	[産業振興課]	2,428 千円
	これまで交流協定を締結してきた4商店街と4地方都市の関係強化事業として、新橋S L広場（予定）を会場として、商店街と地方都市、並びに港区と交流のある地方都市による物産交流展を開催します。		
新	消費者力検定講座	[産業振興課]	428 千円
	区民の消費者問題への関心を喚起し、悪質商法等への知識を普及啓発することにより、消費者問題の発生を事前に防止するため、(財)日本消費者協会が実施する消費者力検定の対策講座を開催します。		
新	消費者カレッジステップアップ講座	[産業振興課]	1,238 千円
	区民の消費者問題への関心を喚起し、悪質商法等への知識を普及啓発することにより、消費者問題の発生を事前に防止するため、(財)日本消費者協会が実施する消費者力検定の3級以上に合格した区民を対象に消費者カレッジ（基礎・応用）を開催し、地域において消費者問題の普及啓発活動を担う人材を育成します。		
新	資源持去り防止パトロールの実施	[清掃リサイクル課]	5,461 千円
	区の集積所から資源物を持ち去る者を規制するため、資源持去り防止パトロールを実施し、指導・警告に従わない悪質な者には罰則を課すことができる、仮称資源持去り規制に関する条例の平成21年中の施行に向けた準備を進めます。		
臨・新	ラグビージュニアワールドチャンピオンシップ協働事業	[地域振興課]	10,000 千円
	21年度に開催されるラグビージュニアワールドチャンピオンシップを契機に、国際交流とスポーツ振興を図るため、(財)港区スポーツふれあい文化健康財団を通じ、地元商店街を含めた(財)日本ラグビーフットボール協会との連携事業（区立小・中学校による出場国の応援、スポーツ普及事業など）を行います。		
臨・新	緊急就労支援	[産業振興課]	19,752 千円
	景気悪化により雇用環境が悪化する中、非正規雇用者等の就労を支援するため、ハローワークとの共催により、就職活動セミナー、就職面接会等を開催します。		

臨・新	資源化センター等機能再編整備 [清掃リサイクル課]	35,112 千円
	プラスチック等を円滑にリサイクルするため、芝浦清掃作業所の活用とあわせて、資源化センターをごみ減量・リサイクルを支える拠点として充実・整備し、区内での中間処理を実施します。21年度は、再編整備に向けた実施設計を行います。	
臨・継	区民斎場管理運営 [地域振興課]	73,617 千円
	区民斎場やすらぎ会館の利便性を図るため、2階出入口を設置するとともに、隣地（所有地）の整備を行います。	
臨・継	田町駅東口北地区文化芸術ホール計画 [地域振興課]	4,580 千円
	24年度開設予定の文化芸術ホールについて基本設計に係る機能、諸室の検討を行います。	
臨・継	国際化推進プランの策定 [地域振興課]	17,608 千円
	外国人とともにつくる地域社会をつくり上げていくため、区の国際化を進め、外国人を支援するための施策を体系的に示した国際化推進プランを策定します。	
臨・継	仮称産業振興センター整備 [産業振興課]	25,662 千円
	港勤労福祉会館を大規模改修し、仮称産業振興センターを23年度に開設するため、大規模改修に向けた基本設計及び実施設計を行います。	
臨・継	緊急保証制度認定・相談窓口強化 [産業振興課]	8,450 千円
	20年度に緊急経済対策として緊急対応した、国の緊急保証制度の認定・相談窓口を、引き続き21年度末まで開設し、区内中小企業者の資金調達を支援します。	
臨・継	緊急支援融資信用保証料全額補助 [産業振興課]	32,810 千円
	20年度に緊急経済対策として緊急対応した、区の緊急支援融資における信用保証協会保証料の全額補助を、引き続き21年度末まで実施します。	
レ	ふれあいアート [地域振興課]	9,146 千円
	より多くの子どもたちや文化・芸術に親しむ機会の少ない高齢者や障害者に対して、様々な文化・芸術に触れる機会を提供するため、区内の区立・私立保育園、区立幼稚園等で実施している文化・芸術の専門家の派遣を、区内の児童館や高齢者・障害者施設に拡大します。	
レ	NPO支援・協働推進 [地域振興課]	1,358 千円
	NPO等との協働を推進するため、20年度における「NPOの支援と協働に関する懇談会」での検討を踏まえ、仮称港区NPO施策検討委員会を設置し、区とNPOとの協働に関する指針を策定します。	
レ	産業デザイン活用支援 [産業振興課]	7,482 千円
	20年度に産業デザイン活用セミナー、子ども向けデザインワークショップ等を実施しました。21年度は、新たに、区内中小企業とデザイン産業の交流会、行政とデザインをテーマとしたフォーラム、保有技術・商品のPR手法等デザインモデル事業を実施します。	
レ	中小企業リフレッシュ出前相談プロジェクト [産業振興課]	4,120 千円
	20年度に実施した「中小企業活性化に資する実態調査」や区内中小企業経営者の意見を踏まえ、（財）東京都中小企業振興公社及び都立産業技術研究センターとの業務提携による各分野の専門家を区内中小企業に派遣する出前相談体制を整備します。	
レ	区内共通商品券発行支援 [産業振興課]	49,300 千円
	区内消費の拡大及び商店街の活性化を図るため、港区商店街振興組合連合会が発行するプレミアム付区内共通商品券の発行補助を増額し、プレミアム付共通商品券が1億1千万円発行できるよう支援します。	

レ	にぎわい商店街事業	[産業振興課]	170,135 千円
	区内商店街の活性化を図るため、商店街がイベント事業を実施する際の補助金の補助上限額を、現行の200万円から300万円に引き上げます。		
レ	勤労福祉会館管理運営	[産業振興課]	139,778 千円
	(財)港区勤労者サービス公社の解散に伴い、これまで公社が行ってきた中小企業従業員の福利厚生事業を区の直営事業として実施し、福利厚生メニューの選択の幅を拡大することなどにより福利厚生事業を充実します。		
レ	大規模事業所ごみ排出指導	[みなと清掃事務所]	11,732 千円
	区で発生するごみの7割以上を占める大規模事業用建築物の事業所に対し、立入調査を強化するとともに、ごみ減量セミナーの開催、優良事業者(所)表彰の実施などにより、排出ごみ量を減量し、みなとクリーンプラン21が掲げる目標の達成を目指します。		
レ	新たな保養施設等の借上げ(後期高齢者医療会計)	[国保年金課]	7,693 千円
	長寿医療制度被保険者が自然とふれあうことで、心身ともにリフレッシュし、健康の保持増進を図れるよう、新たに保養施設と海の家を借り上げます。		
レ	無料健康相談の拡充(後期高齢者医療会計)	[国保年金課]	3,459 千円
	長寿医療制度被保険者の健康の保持増進を図るため、身近な医療機関等での無料健康相談を拡充します。		
レ	健康度測定に係る費用助成(後期高齢者医療会計)	[国保年金課]	634 千円
	健康増進センターで実施している健康度測定をより利用しやすくするため、長寿医療制度被保険者の受診料を無料にします。		

防災・生活安全支援部

新	高層住宅等の震災対策	[防災課]	11,674 千円
	高層住宅等における震災対策について、20年度における「高層住宅の防災対策に関する検討懇談会」での提案を踏まえ、港区の実情にあった対策を推進していくための実態調査を行うとともに、高層住宅等の居住者等の防災に関する取組みを促進するため、普及啓発用のパンフレット及びDVDを作成します。		
新	子ども安全・安心ワークショップ	[防災課]	2,387 千円
	親子の安全・安心意識を高め、子どもの自己防衛力及び保護者の安全・安心に対する対応を身につけることを目的とし、「子ども防犯ワークショップ」及び「保護者向けの子ども安全セミナー」を開催します。		
新	災害対策職務住宅の設置	[防災課]	17,820 千円
	区内において夜間、休日等職員の勤務時間外に災害が発生し、又はそのおそれがある場合に、迅速かつ適正な初動体制を確保するため、災害時に緊急活動の指揮をとる区職員(管理職)が警戒待機するための職務住宅を設置します。		
臨・新	区職員及び来庁者等向け新型インフルエンザ対策	[防災課]	15,145 千円
	新型インフルエンザの発生初期から迅速的確に対応するため、職員用に不織布製マスク及び手洗い用消毒剤を、来庁者用にマスクを備蓄します。また、区立保育園及び幼稚園の児童と小中学生用にマスクを備蓄します。		
臨・新	事業継続計画(BCP)等の策定	[防災課]	24,229 千円
	震災時や新型インフルエンザ発生時など緊急時の混乱を防止するため、あらかじめ区が継続すべき事業や休止する事業、職員の体制等について事業継続計画(BCP)等を策定します。		

臨・新	災害対策本部・各地区本部機能の強化 [防災課] 5,250 千円
	区の災害対策本部及び災害各地区本部の機能を強化するとともに、区役所本庁舎が災害対策本部として使用できなくなった場合の補完機能を総合支所に整備するため、必要な調査を行います。
臨・新	帰宅困難者支援マップの作成 [防災課] 7,077 千円
	帰宅困難者への支援策として、帰宅困難者支援マップを作成し、区内の在勤者や区外に勤務する区民の利用を図るとともに、区内の事業所に対し、マップのデータを提供し、事業者自ら従業員に対するマップを作成するよう促します。
臨・継	マンホールトイレ整備 [防災課] 72,382 千円
	震災時のトイレ対策を推進するため、新たに高輪台小学校など、災害時の避難所となる区立小・中学校（7校）にマンホールトイレを計60基整備します。
レ	備蓄物資整備 [防災課] 126,258 千円
	「港区地域防災計画」において、災害発生後の避難所生活者数が大幅に増加する想定となったため、不足が見込まれるアルファ米、毛布などの備蓄物資を整備します。
レ	みんなとパトロール [防災課] 174,899 千円
	犯罪発生の抑止効果を高めるため、青色回転灯装備車両によるパトロールを現行の22時間体制から24時間体制に拡大します。
レ	住宅用火災警報器設置支援 [防災課] 17,000 千円
	火災から区民の生命と財産を守り、被害を最小限に食い止めるため、現在、住宅用火災警報器の購入及び取付費用の助成（上限1万円、補助率1/2）を行っています。21年度から災害時要援護者等の高齢者や障害者に対して、住宅用火災警報器の現物給付及び取付支援（上限2個、自己負担なし）を行います。
レ	駅周辺滞留者対策訓練の実施 [防災課] 19,058 千円
	災害時のターミナル駅周辺の滞留者対策として、20年度に引き続き、品川駅周辺での滞留者対策訓練を実施するとともに、区内の主要な駅周辺の状況について調査し、22年度に新たに実施する1地区について、滞留者対策訓練に向けた準備を行います。

保健福祉支援部

新	中国残留邦人等支援事業 [保健福祉課] 1,572 千円
	中国残留邦人等の地域生活を支援するため、中国残留邦人等に理解が深い支援・相談員を配置するとともに、地域生活支援プログラム事業（日本語学習支援・資格取得支援等）や自立指導員、自立支援通訳の派遣を行います。
新	通院支援サービス事業 [高齢者支援課] 5,558 千円
	病院内での付き添いは、介護保険制度に含まれないサービスとなっているため、区独自のサービスを提供することにより、病院内での付き添い介助が必要な方の負担を軽減します。
新	介護人材育成支援事業 [介護保険担当] 10,191 千円
	区内における安定した介護サービスを確保するため、専門学校等の養成機関と連携し、介護福祉士資格取得のための助成事業を実施するとともに、介護技術の向上と専門性を確保するため、介護職員基礎研修の受講費用の一部を助成します。
新	重症心身障害児通所事業 [障害者福祉課] 27,256 千円
	在宅の重症心身障害児に対し、通所の方法により地域での生活に必要な支援を行うため、障害保健福祉センターに、医療的ケアが必要な未就学の重症心身障害児の年中活動の場を設けます。

新	重度身体障害児学校送迎支援	[障害者福祉課]	12,883 千円
	<p>肢体不自由児特別支援学校に在籍している重度身体障害児の通学を支援するため、現在教育委員会で中等部に在籍している児童に対して実施している特別支援学校への送迎を、引き続き高等部に通学する生徒に対して実施します。</p>		
新	精神障害者グループホーム設置等支援	[障害者福祉課]	5,785 千円
	<p>精神障害者が地域の中で日常生活を営み、安心して住み続けることができるよう、区内に精神障害者のグループホームを設置し、運営する社会福祉法人等に対して運営費等の一部を助成します。</p>		
臨・新	保健福祉施策ガイドブック作成	[保健福祉課]	7,644 千円
	<p>区の保健福祉施策を総合的に取りまとめ、必要な人に必要な情報を届ける仕組みとして保健福祉施策ガイドブックを作成し、区民に提供します。</p>		
臨・新	路上生活者対策施設	[保健福祉課]	82,624 千円
	<p>都区の共同により、路上生活者対策施設を区内に5年間設置します。整備については、区が用地を選定し、都が建物を建設した上、特別区人事・厚生事務組合が施設を運営します。必要となる経費については、都及び23区に割り当てられた分担金から支出します。</p>		
臨・新	福祉施設等指定管理者選考	[高齢者支援課]	6,205 千円
	<p>18年度から実施した指定管理者による施設の管理が22年度で終了するため、指定管理者の選考の準備を行います。</p>		
臨・新	ホームヘルパー2級養成研修受講助成	[介護保険担当]	2,164 千円
	<p>景気悪化により雇用環境が悪化する中、区内における安定した介護サービスを確保するため、区内で3年以上介護に従事する意向のある人に対して、ホームヘルパー2級資格取得の受講費用の全額を助成します。</p>		
臨・新	訪問介護事業所就職時支度金助成事業	[介護保険担当]	10,000 千円
	<p>景気悪化により雇用環境が悪化する中、区内における安定した介護サービスを確保するため、職を失った人や非正規雇用者等であって、都や区の資格取得制度等を利用してホームヘルパー2級を取得し、又は取得する見込みがある人が区内の訪問介護事業所に就職した場合、1人あたり20万円の就職時支度金を助成します。</p>		
臨・継	福祉総合システム再構築	[保健福祉課]	384,317 千円
	<p>福祉総合システム再構築にあたり、設計を行い、開発に着手します。また、新福祉総合システム関連機器を購入します。</p>		
臨・継	特別養護老人ホーム白金の森改修	[高齢者支援課]	117,272 千円
	<p>老朽化した特別養護老人ホーム白金の森の改修工事を実施します。</p>		
臨・継	仮称南麻布四丁目高齢者保健福祉施設整備	[高齢者支援課]	1,793,551 千円
	<p>特別養護老人ホームの入所待機者の大幅な解消を目指し、南麻布四丁目に特別養護老人ホーム等の高齢者保健福祉施設を整備する事業者に対し、建設費を補助します。(21年度完成予定)</p>		
臨・継	障害保健福祉センター管理運営	[障害保健福祉センター担当]	783,796 千円
	<p>障害保健福祉センターについて、指定管理者による管理に移行します。</p>		

レ	介護予防事業の充実	[高齢者支援課]	(一般会計) 81,217千円 (介護保険会計) 62,289千円
	高齢者が要支援・要介護状態にならないための介護予防事業を総合的に推進するため、身近な福祉会館等で介護予防事業を拡大して実施します。		
レ	介護予防プロジェクト	[高齢者支援課]	50,382 千円
	高齢者が健康で生きがいを持って生活するために重要な介護予防事業が効果的、体系的な事業となるように、地域包括支援センターへのサポート、介護予防事業の評価などの事業を行うとともに、新たに介護予防ミニ講座を実施し、普及啓発手段として、区民に親しまれる港区介護予防体操を作成します。		
レ	高齢者配食サービス	[高齢者支援課]	63,863 千円
	高齢者を対象に栄養バランスの取れた食事を配達し、あわせて安否確認も行っている配食サービスの上限利用回数を、週に6回から7回に拡大して実施します。		
レ	高齢者の地域におけるセーフティネットワークの構築	[高齢者支援課]	5,434 千円
	高齢者が住み慣れた地域で孤立することなく安心して生活ができるよう、町会・自治会、民生委員・児童委員、社会福祉協議会、警察、消防等により構成される各地区高齢者地域支援連絡協議会を設置し、高齢者の地域におけるセーフティネットワークを構築します。		
レ	社会福祉法人等運営助成	[高齢者支援課]	164,237 千円
	介護サービスの充実を図るため、社会福祉法人等の運営を支援し、現在実施している感染症対策費及び空きベッド対策費の助成に加え、介護職員住宅確保の支援及び老人保健施設の運営支援を行います。		
レ	介護サービス事業者振興事業	[介護保険担当]	14,206 千円
	介護サービス事業者に対し、利用者が安心してサービスを選択できるよう、介護保険制度の仕組みや事業者が行う質の向上への取組み状況などの情報提供を行うように促すとともに、事業者ネットワークの構築や介護サービスの質の向上に取り組む事業者を支援するため、介護サービス法律相談事業、介護従事者メンタルヘルス相談事業及び介護従事者永年勤続表彰事業を実施します。		
レ	介護給付適正化事業（介護保険会計）	[介護保険担当]	21,947 千円
	介護給付の適正化を促進するため、専門家による利用者宅訪問調査を行うとともに、ケアプランの評価をチームで行い、介護サービスの質の向上を図ることにより、利用者の支援を行います。		
レ	障害者配食サービス	[障害者福祉課]	1,248 千円
	障害者を対象に栄養バランスの取れた食事を配達し、併せて安否確認も行っていた配食サービスの上限利用回数を、週に4回から7回に拡大して実施します。		
レ	知的障害者グループホーム等支援	[障害者福祉課]	17,949 千円
	知的障害者が地域の中で日常生活を営み、安心して住み続けることができるよう、区内に知的障害者のグループホームを設置し、運営する社会福祉法人等に対して運営費等の一部を助成します。		
レ	重度障害者（児）日常生活用具給付	[障害者福祉課]	45,824 千円
	在宅の重度障害者（児）の生活を支援するため、火災警報器に、強い光や振動等で危険を知らせる障害者に適した製品を加え、火災警報機の基準額を3万1千円から4万2,525円に増額するとともに、基準額以内に限り、一世帯当たり1台としていた制限を廃止し、精神障害者保健福祉手帳1級の人を火災警報器の給付対象に加えます。その他、給付する日常生活用具の対象品目に動脈血中酸素飽和測定器及び音声I Cタグレコーダーを追加します。		
レ	障害者（児）福祉タクシー助成	[障害者福祉課]	87,735 千円
	外出困難な障害者（児）の経済的負担の軽減を図り、障害者の日常の行動範囲の拡大を支援するため、年間のタクシー券の助成基準額を4万円から4万4千円に増額します。		

	障害者（児）自動車燃料費助成	[障害者福祉課]	10,967 千円
レ	外出困難な障害者（児）の経済的負担の軽減を図り、障害者の日常の行動範囲の拡大を支援するため、障害者（児）福祉タクシー助成に合わせ、年間の自動車燃料費の助成限度額を4万円から4万4千円に増額します。		

みなと保健所

新	新型インフルエンザ医療対策	[保健予防課]	17,858 千円
	新型インフルエンザ発生時、保健所内に設置する「発熱センター」の運営に必要な抗ウイルス剤、従事者用防護服、消毒用材等を備蓄するとともに、ウイルスの飛散拡大を防ぐための陰圧装置を購入します。		
臨・新	仮称暫定健診施設維持管理	[生活衛生課]	98,307 千円
	保健サービスセンターの仮施設（旧赤坂小学校）への移転期間中（平成21年8月～平成23年11月予定）、三田地域に暫定の健診施設を設置し、乳幼児向けの健診・相談・健康教育事業を実施するとともに休日歯科応急固定診療所を運営し、区民の利便性向上を図ります。		
臨・新	周産期医療・小児医療連携協議会	[保健予防課]	662 千円
	妊娠出産における母児の安全性を向上させるため、区内産科医等を委員とする協議会を開催し、ハイリスクな妊娠分娩への対応が可能な産科医療設備の整った周産期医療センターと地域の産科診療所等との連携強化を図ります。		
臨・継	みなと保健所改築	[生活衛生課]	870,630 千円
	健康危機管理や保健サービスに対する区民ニーズに迅速かつ適切に対応するため、地域保健の拠点である保健所の組織を再編し機能を強化するとともに、現在の老朽化した施設の耐震性に対する安全・安心を確保するため、新たな保健所の建設工事等を実施します。（23年度完成予定）		
臨・継	在宅緩和ケア支援	[健康推進課]	30,794 千円
	がん患者及びその家族が住み慣れた地域で在宅療養を受けられるよう医療関係者等を委員とする協議会を開催し、在宅緩和ケア支援システムを構築するとともに、区内病院でのモデル事業（相談及び容態急変時入院受入業務）等を実施します。		
レ	予防接種事業	[保健予防課]	317,795 千円
	現在実施している予防接種法に掲げる予防接種に加え、感染症による重症化を予防し高齢者の健康維持を図るため、肺炎球菌感染症に対する任意予防接種費用の一部を助成します。		
レ	健康教育	[健康推進課]	5,237 千円
	メタボリックシンドローム対策として現在開催している「スマートダイエット教室」を年齢に合った指導内容とするため、65歳未満と65歳以上とに分けて開催します。また、運動指導に重点を置いた「健康運動指導」を新たに開催し、生活習慣病予防をより一層推進します。		

子ども支援部

新	家庭相談センター事業	[子ども課]	22,487 千円
	配偶者等からの暴力や家庭内の様々な問題に対し、相談者の状態に合った細やかな支援を行うため、区役所本庁舎内に専門相談員を配置した「家庭相談センター」を設置します。		
新	ひきこもり対策	[子ども課]	246 千円
	ひきこもりの問題を抱える青少年やその家族を支援するため、学識経験者等を交えた検討委員会を開催し、ひきこもりの問題に対する相談・支援体制を構築します。		

臨・継	次世代育成支援対策行動計画	[子ども課]	13,042 千円
	次世代育成支援対策行動計画の後期（22～26年度）計画を、区民ニーズ調査結果、前期（17～21年度）計画の評価・分析、前期計画策定以後の環境変化等を踏まえ、策定します。		
臨・継	待機児童解消特別事業	[子ども課]	770,375 千円
	急増する保育園の入園希望に対応するため、現在運営している東麻布保育室及び札の辻保育室に加え、港南三丁目に新たな保育室を整備、運営します。		
レ	待機家庭等支援一時保育	[子ども課]	13,801 千円
	多様な保育ニーズに対応するため、一時保育事業の対象を、認可保育園待機家庭だけでなく理由を問わず利用できるよう対象拡大します。		
レ	出産費用の助成	[子ども課]	287,789 千円
	子育て家庭の経済的負担を軽減するため、健康保険組合等の出産育児一時金等を含めた出産費用の助成対象額の上限を、単胎の場合53万円から60万円に、双胎の場合68万円から80万円にそれぞれ増額します。		

環境・街づくり支援部

新	新規コミュニティバス実証運行	[都市計画課]	195,299 千円
	日常生活の利便性の向上や区民及び来街者等の移動手段を確保するため、「地域交通サービス実施計画」に基づき、新規コミュニティバスの導入（5ルート）に向けた実証運行を実施します。		
新	自転車利用環境整備促進	[都市計画課]	10,153 千円
	自転車が安全で、快適に走行できる空間を確保するため、自転車専用レーンや自転車通行帯等を設置することにより、自転車の利用環境整備を促進します。21年度は、品川駅港南口において、自転車専用レーンを用いた社会実験及び交通量調査を実施します。		
新	雨水浸透施設整備費助成	[都市計画課]	24,800 千円
	総合治水対策の一環として、敷地面積500㎡以下の個人が所有する住宅等に対して、雨水浸透施設（雨水浸透マス、雨水浸透トレンチ）の整備費用（上限40万円）を助成します。		
新	非木造建築物耐震改修等促進	[都市計画課]	223,480 千円
	非木造の民間住宅（戸建て・共同住宅）及び第一京浜などの緊急輸送道路沿道の建築物（マンション、事務所、店舗等）の耐震化を促進するため、耐震改修工事費用等の一部を助成します。また、マンション区分所有者の合意形成の円滑化を図るため、耐震診断アドバイザー派遣等を実施します。		
新	地籍調査	[都市施設管理課]	494 千円
	区民の財産保全を図るため、国土調査法に基づく地籍調査を実施し、区内全域の境界に関する調査・測量を行います。21年度は、地籍調査の実施に向けた計画を策定します。		
新	緑と水に関する専門委員会設置	[環境課]	3,854 千円
	区のみどりに関して、多様な主体から意見を聴取し、みどりの保全と創出に関する重要事項を審議するため、「緑と水に関する専門委員会」を設置します。		
新	後付アイドリングストップ装置導入補助	[環境課]	900 千円
	地球温暖化を抑制するため、区民及び区内事業者が既存車両（タクシーを除く）に後付アイドリングストップ装置を導入する際、3万円を限度として費用の1/2を補助します。		

臨・新	公園体系等検討 「港にぎわい公園づくり基本方針」に基づき、公園等を幅広い年齢層の人々が楽しめる空間として、利用実態やニーズの変化に対し柔軟な対応が可能となるよう、現在の「公園」、「児童遊園」、「緑地」、「遊び場」の4区分の公園体系の再構築等を検討します。	[都市計画課]	3,845 千円
臨・新	旧靱絵小学校跡地周辺のまちづくり 旧靱絵小学校跡地周辺の計画的なまちづくりを推進するため、周辺の開発動向を踏まえた調査・検討を行い、地区街づくり計画を策定します。	[都市計画課]	13,125 千円
臨・新	緑と水の総合計画改定 区内の緑と水に関する実態や、まちづくりを取り巻く社会経済情勢の変化、緑と水のまちづくり関連計画の改定等を踏まえ、「緑と水の総合計画」を改定します。	[都市計画課]	8,060 千円
臨・新	環状2号線周辺のまちづくり 新橋駅西側地区から虎ノ門地区において、建物実態調査や建替・共同化などの意向調査を行うとともに、地元や関係機関との調整を図りながら地区の将来の方針を策定します。	[開発指導課]	12,915 千円
臨・新	景観形成特別地区屋外広告物適正化支援 「東京都景観計画」において指定された景観形成特別地区内に適正に設置された屋外広告物が、東京都屋外広告物条例の改正により撤去又は修景が必要となった場合、工事費用の一部を助成します。	[都市施設管理課]	391,377 千円
臨・新	次世代電気自動車の購入 次世代電気自動車は、従来の鉛蓄電池を使用した電気自動車とは異なり、大容量リチウムイオン電池を搭載し、小型軽量、短時間で充電可能な新技術を採用しています。化石燃料の燃焼を伴わないため、CO ₂ の排出削減に有効です。区では1台を試験的に導入し、実用性等を検証します。	[環境課]	5,064 千円
臨・新	区有施設省エネルギー化 事業者としての区の取組みの一環として、区有施設におけるCO ₂ 排出量を削減するため、区有施設30施設を対象に省エネルギー化診断を実施するとともに、区有施設に太陽光発電設備を新たに設置します。	[環境課]	29,358 千円
臨・継	札の辻交差点周辺のまちづくり 札の辻交差点を中心とした公有地等を活用し、地域の課題に対応したまちづくりに取り組むため、調査・検討を行い、地区街づくり計画を策定します。	[都市計画課]	13,692 千円
臨・継	景観計画策定 緑や水辺空間、歴史的建造物や魅力ある街並み、坂や崖などの港区固有の景観資源を保全し、良好な景観形成に取り組むため、景観計画を策定します。	[都市計画課]	15,443 千円
臨・継	公共公益施設等整備のための街区再編整備 港南小学校・幼稚園、芝浦港南地区子ども中高生プラザ等を効果的に配置し、都市計画道路補助123号線を地域の防災拠点である港南緑水公園に連係させるため、街区の整形及び道路の直線化・電線類地中化工事等を実施します。	[開発指導課]	817,467 千円
臨・継	浜松町駅東西自由通路整備 浜松町駅周辺地区の交通結節機能強化の実現に向けて、汐留地区や浜松町一・二丁目等の周辺開発と連携した歩行者ネットワークを形成するため、JR線路の上空を横断する東西自由通路を整備します。21年度は、測量・地質調査及び基本設計を実施します。	[開発指導課]	184,800 千円
臨・継	赤坂九丁目貸付地等整備検討 赤坂九丁目貸付地を中心としたまちづくりについて、権利者とともに検討し、住民主体の自立的なまちづくりができるよう支援します。	[開発指導課]	3,570 千円

臨・継	市街地再開発事業	[開発指導課]	2,447,800 千円
	市街地再開発事業（三田小山町地区、六本木三丁目地区、六本木一丁目南地区、虎ノ門・六本木地区の4地区）に対し、補助金を交付します。		
臨・継	仮称こうなん星の公園自転車駐車場整備	[都市施設管理課]	576,410 千円
	品川駅港南口周辺の放置自転車を解消するため、こうなん星の公園の地下に、収容規模約1,000台の自転車駐車場を整備します。（21年度完成予定）		
臨・継	電線類地中化推進	[土木事業課]	444,639 千円
	防災機能の向上や安全な歩行空間の確保、都市景観の改善を図るため、電線類の地中化を推進します。21年度は、芝五丁目、港南三・四丁目、六本木七丁目（星条旗通り）等を整備します。		
臨・継	港南緑水公園整備	[土木事業課]	347,532 千円
	17年度に暫定整備をしている港南緑水公園（都市計画公園港南公園）の本格整備に向けて、引き続き用地取得を行います。		
臨・継	南桜公園整備	[土木事業課]	190,643 千円
	うるおいとやすらぎのある、明るく安全で快適な公園を目指し、南桜公園（都市計画公園南桜公園）の拡張工事を実施します。		
臨・継	港区生物現況調査	[環境課]	19,988 千円
	20年度に実施した港区生物現況調査の補足調査や区民参加型調査を実施するとともに、調査結果をまとめ、区民向け冊子や子ども向け冊子を作成し、今後の環境対策の資料として活用します。また、調査結果を参考に、区立公園に整備されたビオトープの区民による自主管理を目指した講習会を開催します。		
臨・継	田町駅東口北地区公共公益施設低炭素化計画推進	[環境課]	6,090 千円
	田町駅東口北地区公共公益施設を港区の民間開発における環境配慮を誘導する先駆的施設として整備するため、20年度に同施設低炭素化計画を策定します。21年度は、基本設計及び実施設計に着手するにあたり、同施設低炭素化計画が効果的に反映されるよう専門家によるチェックを実施するとともに、民間開発時の一つの誘導モデルとなるよう推進します。		
レ	水害予防措置	[都市計画課]	4,377 千円
	専門の気象情報会社との連携により、台風や大雨などの異常気象時における洪水等の水害を最小限に抑えるため、区の水防配備体制の機能強化を図ります。また、携帯電話のメールを利用して区内の気象情報を提供します。		
レ	木造建築物耐震改修等促進	[都市計画課]	75,780 千円
	木造建築物の耐震化をさらに促進するため、改修工事費用の助成額の上限を現行の100万円から130万円に増額します。		
レ	交通安全運動	[都市施設管理課]	14,109 千円
	自転車事故を防止するため、区立中学校の生徒を対象に、スタントマンが実際に事故を再現する「スケアード・ストレイト教育技法」を用いた交通安全教室を実施します。また、高齢者による交通事故を防止するため、運転免許証を返納した高齢者に対し区内共通商品券（5千円分）を配布します。		
レ	自然エネルギー利用促進事業	[環境課]	15,746 千円
	区内におけるCO ₂ 排出量を削減するため、20年度から開始した高効率給湯器設置助成について、これまでの家庭用給湯器に加え、新たに業務用給湯器も助成対象とします。		

レ	緑のカーテンプロジェクト	[環境課]	23,905 千円
	ヒートアイランド対策を推進するため、20年度に区有施設14箇所及び本庁舎正面で実施した緑のカーテンプロジェクトについて、区有施設35箇所に拡大するとともに、区立幼稚園・保育園10園を対象として、園庭等の一画に簡易設置型の天然芝生を敷設します。		
レ	有栖川宮記念公園自然環境回復プロジェクト	[環境課]	5,721 千円
	20年度に立ち上げた有栖川宮記念公園自然環境回復プロジェクトの活動を踏まえ、21年度も引き続き月1回の会議を継続しつつ、二枚貝による水質浄化試験や流路流量変更試験などを行い、有栖川宮記念公園の自然環境回復に区民とともに取り組みます。		
レ	みなと環境にやさしい事業者会議	[環境課]	9,600 千円
	区と区内事業者が連携して区内におけるCO ₂ 排出量削減の取組みを進めるため、みなと環境にやさしい事業者会議において、事業者がより積極的に参加できるカーボンオフセットやCO ₂ 排出権取引制度の研究を進めます。		
レ	みなとタバコルール推進	[環境課]	6,966 千円
	罰則によらずマナーに訴えるみなとタバコルールを、区民及び来街者に対しより効果的に普及啓発するため、映画館・ケーブルテレビでの啓発CM放映や啓発キャンペーンなどを実施します。また、指定喫煙場所と歩行者を分ける植栽を設置するなど、周囲に配慮した指定喫煙場所の整備に取り組みます。		
見直し	財団法人港区住宅公社事業	[都市計画課]	△ 1,650 千円
	財団法人港区住宅公社の解散に伴い、公社で実施していた事業は原則として区が引き継ぎますが、住宅リフォーム支援（住宅修築資金利子補給）、住宅取得支援（分譲マンション購入資金利子補給）、優良賃貸住宅建設資金等支援（賃貸住宅建設資金利子補給）の3事業については新規募集を終了します。また、優良賃貸住宅借上事業についても新規の借上げを終了します。		

総合経営部

新	アンカレイジ展望室等活用事業	[企画課]	17,418 千円
	地域で活躍する多様な主体の活動の支援や区との協働の場として、レインボーブリッジの芝浦側の橋台の6階にある「芝浦アンカレイジ展望室」の本格的かつ継続的な活用に向けた検討を行うとともに、「芝浦アンカレイジ展望室」の認知度を高める事業を継続的に実施します。		
新	地上デジタル放送移行支援	[区政情報課]	32,206 千円
	平成23年（2011年）7月のアナログ放送から地上デジタル放送への円滑な移行を支援するため、住民税非課税世帯に対し、チューナー購入費及びアンテナ設置工事費等を助成します。		
新	地域ポータルサイトの導入検討	[区政情報課]	8,925 千円
	区、区民、NPO等の相互の情報交換などのコミュニケーションを深め、自立的な活動及び協働の促進を支援していくため、ICTを活用した地域ポータルサイトの整備に向けた検討を行います。		
臨・新	麻布地区子ども中高生プラザ等用地購入	[用地活用担当]	12,810,000 千円
	麻布地区子ども中高生プラザ等の建設や区立小・中学校の改築時の仮設用地として活用するため、南麻布四丁目の土地を購入します。		
臨・新	芝浦小学校等用地取得	[用地活用担当]	3,684,420 千円
	芝浦小学校・幼稚園の建設用地を確保するため、旧芝浜中学校及び旧南海小学校用地の一部と芝浦四丁目の土地の交換を行います。		

臨・新	仮称芝五丁目多目的室等取得	[用地活用担当]	310,200 千円
	旧三田児童遊園とその隣地を活用して建設される施設の一部を取得し、仮称芝五丁目多目的室及び防災資機材収納庫として活用します。		
臨・新	緊急不況対策臨時職員雇用	[人事課]	38,952 千円
	景気悪化による雇用の打ち切りなどにより職を失った人の就労の機会を緊急的に確保するため、緊急不況対策として環境と安全確保に取り組む事業等に臨時職員を雇用します。		
臨・新	NPOとの協働による緊急就労支援	[人事課]	13,914 千円
	緊急不況対策臨時職員として採用された職員に対し、NPOとの協働による就職スキルアップ研修等を実施するとともに、安心して就職活動ができるよう経済的支援を実施します。		
臨・継	田町駅東口北地区公共公益施設整備	[芝浦港南地区施設整備担当]	677,431 千円
	既存区有施設の老朽化や芝浦港南地区周辺における人口急増に伴う施設利用者の増加及び多様化する施設需要に対応するため、田町駅東口北地区の公共公益施設の整備に向けた基本設計及び実施設計を行います。(24年度完成予定)		
臨・継	芝浦港南地区子ども中高生プラザ等建設	[芝浦港南地区施設整備担当]	88,782 千円
	港南四丁目地域における子ども中高生プラザ、地域コミュニティ施設及び保育園からなる大型複合施設の整備に向けて、基本設計及び実施設計を行います。(24年度完成予定)		
臨・継	システム共通基盤整備	[区政情報課]	970,716 千円
	電子自治体に対応した区民サービスの一層の向上と、効率的な行政情報システムの運用を行うため、行政情報システムの基盤整備を行います。		
し	若者の就業体験	[人事課]	54,886 千円
	景気悪化による内定取り消しなど、若者の就業機会の減少が懸念される中、若者に対して区における就業体験の機会を提供し、就職に向けた支援を行う「若者の就業体験」事業の雇用枠を拡大します。		

会計室

臨・継	新公会計制度の検討	[会計室]	8,933 千円
	区財政に関する情報の透明性をさらに高めるため、新たな公会計制度による財務書類の公表に向け、資産に関する情報の整備等の検討を行います。		

教育委員会事務局

新	地区教育会議	[庶務課]	199 千円
	地域の特性や環境を生かした教育活動を推進するため、総合支所単位で、PTA、保護者、地域団体などの地域の方々と地区における学校や教育に関する情報の意見交換を行う場として、地区教育会議を実施します。		
新	青山地域における図書サービスの充実	[図書・文化財課]	22,967 千円
	青山地域における図書サービスの向上を図るため、青山生涯学習館図書室の資料について、ICタグを貼付して区立図書館システムに組み込み、相互利用ネットワークを整備します。これにより、区立図書館等と同様、図書の貸出しが可能となります。		

臨・新	朝日中学校通学区域小中一貫校建設 [庶務課] 15,664 千円
	朝日中学校通学区域小中一貫校建設に向けて、基本構想及び基本計画を策定します。 (26年度完成予定)
臨・新	新教育センター整備 [庶務課] 103,502 千円
	旧鞆絵小学校跡地に、区と気象庁との複合施設として新教育センターを整備します。新教育センターには、従来の相談センター機能のほかに、新たにカリキュラムセンター機能とプラネタリウムなどの子どもの体験学習センター機能を備えます。21年度は、旧鞆絵小学校の解体工事を実施します。(25年度完成予定)
臨・新	港南小学校新校舎開設準備 [学務課] 194,239 千円
	港南小学校が新校舎に移転するとともに、備品等を調達します。
臨・新	三田中学校及び高陵中学校新校舎開設準備 [学務課] 379,934 千円
	三田中学校及び高陵中学校が新校舎に移転するとともに、備品等を調達します。
臨・新	ラグビーを生かしたスポーツ振興 [生涯学習推進課] 6,642 千円
	21年度に開催されるラグビージュニアワールドチャンピオンシップを契機に、スポーツ選手等の対談や各国代表のラグビージャージの展示などを(財)日本ラグビーフットボール協会と協働して展開することで、スポーツ振興を図ります。
臨・継	小中一貫教育検討 [庶務課] 3,252 千円
	義務教育である小・中学校の9年間の教育課程を見通した柔軟で効果的な教育を行う小中一貫校の設置に向けて検討します。22年度に港陽中学校通学区域で、24～26年度の間に朝日中学校通学区域で実施を予定しています。
臨・継	魅力ある校舎・園舎等の整備 [庶務課] 14,902,702 千円
	芝浦小学校・幼稚園、港南小学校・幼稚園、三田中学校、高陵中学校及び赤坂中学校体育施設の改築を推進します。改築にあたっては、環境に配慮し、安全で安心な施設にするとともに、多様な学習環境を備える魅力のある校舎・園舎等を整備します。
臨・継	小学校増設校舎賃借 [学務課] 40,572 千円
	芝浦小学校及び港南小学校において、増設した校舎を賃借します。
臨・継	麻布図書館改築 [図書・文化財課] 98,924 千円
	現在の老朽化した施設の安全・安心の確保やサービス向上を図るため、施設の改築に向けて、基本計画の見直し及び基本設計を行うとともに、仮施設での運営を開始します。(24年度完成予定)
臨・継	郷土資料の充実 [図書・文化財課] 15,001 千円
	新郷土資料館の設置に向けて、資料の購入・複製品の製作、指定文化財資料のデジタル化及び区内の博物館、美術館等との連携を図る港区ミュージアムネットワークの情報紙を発行します。
レ	私立幼稚園保護者補助金 [庶務課] 327,526 千円
	私立幼稚園に通っている保護者の経済的負担を軽減するため、すべての所得段階の人に、公私立幼稚園間の保護者負担の格差の1/2以上の補助金を交付するため、私立幼稚園保護者補助金を増額します。
レ	放課後児童(健全)育成 [生涯学習推進課] 278,291 千円
	保護者、地域関係者等と協働しながら、放課後に児童が安心して安全に過ごせる居場所づくりとして、放課後児童(健全)育成事業を実施します。21年度は、新たに筈小学校で学童クラブ機能を付置します。

2 新規補助金一覧

(単位：千円)

名 称	概 要	対 象	予算額
介護福祉士資格取得助成金	区内における安定した介護サービスを確保するため、専門学校等の養成機関と連携し、介護福祉士資格取得のための助成事業を実施します。	介護福祉士資格取得のためのコースを設けている専門学校等	7,500
介護職員基礎研修受講助成金	現在ホームヘルパー2級若しくは1級の資格を持ち介護に従事している人又はホームヘルパー2級等の資格を持ちながら活用していない人が、区内で介護サービスに従事することを要件として、介護職員基礎研修受講費用の一部を助成します。	区内の介護事業所に勤務している人又はホームヘルパー2級等の資格を持ち、区内で介護に従事する区民	2,625
ホームヘルパー2級養成研修受講助成金	景気悪化により雇用環境が悪化する中、区内における安定した介護サービスを確保するため、区内で3年以上介護に従事する意向のある人に対して、ホームヘルパー2級資格取得の受講費用の全額を助成します。	区内の介護事業所において、3年間以上就労する予定の人	2,000
訪問介護事業所就職時支度金助成事業	景気悪化により雇用環境が悪化する中、区内における安定した介護サービスを確保するため、職を失った人や非正規雇用者等であって、都や区の資格取得制度等を利用してホームヘルパー2級を取得し、又は取得する見込みがある人が区内の訪問介護事業所に就職した場合、1人あたり20万円の就職支度金を助成します。	失業者、非正規雇用者等であって、ホームヘルパー2級を取得し、又は、取得する見込みがあり、区内の訪問介護事業所に就職した人	10,000
精神障害者グループホーム運営費等補助金	区内に精神障害者グループホームを整備していくため、社会福祉法人等による施設の設置及び運営を支援します。	精神障害者グループホームを設置する法人等	5,785
非木造建築物耐震改修等助成金	非木造の民間住宅及び緊急輸送道路沿道の建築物の耐震化を促進するため、耐震診断費用、耐震設計費用及び耐震改修工事費用の一部を助成します。	非木造建築物所有者	215,500
雨水浸透施設整備費助成金	総合治水対策として、敷地面積500㎡以下の個人が所有する住宅等に雨水浸透施設を設置する際、40万円を限度として設置費用を助成します。	敷地面積500㎡以下の住宅所有者	24,800
景観形成特別地区屋外広告物適正化支援	「東京都景観計画」において指定された景観形成特別地区内に適正に設置された屋外広告物が、東京都屋外広告物条例の改正により撤去又は修景が必要となった場合、工事費用の一部を助成します。	屋外広告物設置者	391,377
後付アイドリングストップ装置導入補助金	地球温暖化を防止するため、区民及び区内事業者が既存車両（タクシーを除く）に後付アイドリングストップ装置を導入する際、3万円を限度として費用の1/2を補助します。	区民 区内事業者	900
緊急就業支援補助金	緊急不況対策臨時職員として雇用された職員の就職活動時の賃金減額分、交通費相当額等を補助します。	緊急不況対策臨時職員として雇用された職員	5,220
地上デジタル放送移行支援助成	平成23年（2011年）7月のアナログ放送から地上デジタル放送への円滑な移行を支援するため、チューナー購入費及びアンテナ設置工事費等を助成します。	住民税非課税世帯	31,020

3 平成21年度開設予定施設等一覧

施設等名称	開設予定	面積 (㎡)	施設概要
仮称こうなん星の公園 自 転 車 駐 車 場	21年10月	610.38	地下・機械式自転車駐車場 (約 1,000台)
仮称南麻布四丁目 高 齢 者 保 健 福 祉 施 設	22年3月	19,619.06	特別養護老人ホーム 220床 (うち短期入所 20床) 介護老人保健施設 50床 通所リハビリテーション 10名 デイサービスセンター 認知症型 10名 一般型 30名 ケアハウス 介護対応型 38床 自立型 10床 認知症高齢者グループホーム 2ユニット 18名 その他 地域交流スペース等

平成 2 1 年度予算編成方針

平成 2 0 年 9 月 5 日

区 長 決 定

I 区を取り巻く環境

我が国経済は、長期の景気回復を続けてきましたが、現在、後退局面に入り、先行きについても、当面、弱い動きが続くとみられ、株式・為替市場の変動や原油価格の動向等によっては、景気がさらに後退することが懸念されています。国民の生活意識調査では景況感が4 四半期連続で悪化し、都内中小企業の景況感も5 四半期連続で悪化しています。

こうした中、国は、地方分権改革を推進し、国・地方の財政状況を踏まえつつ、国庫補助負担金、地方交付税、税源移譲を含めた税源配分の見直しの一体的な改革に向け検討を行うとしています。また、併せて、地方間の財政力格差を縮小するため、偏在性が小さく税収が安定的な地方税体系を構築することを基本に、地方税改革の実現に取り組むとしており、その影響を注視する必要があります。

東京都との関係においては、特別区が大都市東京の基礎自治体としてより幅広く地域の事務を担い、区民サービスをより充実していくという観点から、都区の事務配分や税財政制度などの抜本の見直しに向けて都区双方が積極的に取り組んでおり、平成 20 年度内に基本的方向をとりまとめる予定です。

II 予算編成の基本的な考え方

港区は、これまで財政の健全化に向けて不断の取り組みを進めてきました。その結果、平成 19 年度決算では、国の三位一体改革に伴う特別区民税等の減収により、財政の弾力性を示す経常収支比率が対前年度比 10.2 ポイント上昇し 62.5%となったものの、区の財政状況は良好な状況を維持しています。

しかし、今後の区財政は、歳入の根幹をなす特別区民税収入が、景気の動向や国の税制改正に左右されやすいという不安定な要素を抱えるとともに、区民の安全・安心確保のための区有施設の改築、田町駅東口北地区公共公益施設整備事業などの大規模な建設プロジェクト等、大幅な財政需要が見込まれ、決して楽観はできない状況にあります。

このような状況の中、区は、いかなる社会情勢の変化にも的確に対応できるよう、財政運営方針に掲げた、「磐石な財政基盤の確立」、「地域の魅力を高める財政運営」、「区民にわかりやすく透明性の高い財政運営」の3つの基本方針の下、計画的な財政運営を行っていかねばなりません。

平成 21 年度は、区役所・支所改革の取り組みを検証した上でさらに発展させ、参画と協働により、都心における望ましい地域自治を確立し、区民の誰もが将来に夢と希望を持ち、安心して充実した毎日を送ることができる地域社会を実現していかなければなりません。そのためには、職員自身が、区民の生活実態や地域の課題を肌で感じ取り、区民の健康増進、高齢者福祉・障害者福祉・子育て支援・公教育の充実、環境対策や区民の安全・安心の確保などに積極的に取り組んでいく必要があります。

これらを踏まえ、平成 21 年度予算は、

『人にやさしい創造的な地域社会』を実現するための予算

として、編成します。

Ⅲ 予算編成の基本方針

- 1 区民の参画と協働により、地域に根ざした事業を創出するとともに、各種事業について、区民一人ひとりのライフステージに応じたきめ細かなサービスとなるよう創意工夫し、区民生活のすみずみまで目の行き届いた、港区ならではの質の高い行政サービスを提供します。
- 2 次期港区基本計画の初年度にあたり、分野別計画及び地区版計画書に計上する事業を着実に推進できるよう予算化します。
- 3 総合支所においては、区民とともにより主体的に、地域の課題解決や地区の計画策定に取り組むことができるよう、経常事業及び地域事業について、予算枠配分方式を導入します。
- 4 区民の安全・安心の確保を最優先事項とし、災害に強いまちづくりを推進するとともに、区有施設や各種行政サービスの安全・安心の確保策に引き続き取り組みます。
- 5 将来のいかなる社会経済状況の変化にも柔軟に対応し、港区ならではの施策を継続して推進していくため、「最少の経費で最大の効果」の基本原則を踏まえ、区民の視点で施策の徹底した見直しを図り、後年度負担にも十分配慮するとともに、人件費の圧縮、経常的経費の節減などの不断の内部努力を徹底します。

刊行物発行番号 20124-5446

